

# 中部硬式空手道連盟通信

【大会報告】

## 第1回中部硬式空手道選手権大会

日時 令和4年11月23日（水・祝）午前10時15分

場所 三滝武道館（三重四日市市新浜町17-23）

◎組手部門一般男子有段の部、朋武館重量級小林周平、

軽量級吉田開威が制す！

◎組手部門高校・一般女子は新撰会横山祐美が制す！

◎最優秀選手は武湊会小学生3年生仲山隆真が受賞！

去る11月23日、三重県四日市市三滝武道館において中部硬式空手道連盟主催による「第1回中部硬式空手道選手権大会」が開催され、幼児からシニアまで総勢116名の選手が熱戦を展開した。

全日本硬式空手道連盟が一般社団法人となり東海硬式空手道連盟は中部硬式空手道連盟と名称変更し、組織を一新してから初めての大会となった。

急きょ開催を決定したことから会場確保の問題もあり中部硬式空手道連盟加盟団体による大会となった。

当大会では地元の友好団体（晋武会、誠心会）も加わり小学生～一般まで約30名の選手の参加を得て型試合が行われた。



一般男子の組手は今年の全日本硬式空手道選手権大会の重量級優勝者小林周平（朋武館）、軽量級吉田開威（朋武館）が出場、それに続く中部の全日本クラスの選手が参加、ハイレベルな戦いを繰り広げた。

注目の重量級の決勝戦は順当に勝ち進んだ伊藤

大輝（新撰会）の間争われ、重量級らしいパワーのある突き蹴りの攻防、小林がスピードあるコンビネーションから上段突きを正確に打ち込み先制。その後、伊藤も重量感ある攻撃で反撃するが小林のテクニックが勝り、点差を縮めることが出来ず見事、小林が優勝を納めた。

一方、中量級は今年から一般有段になった愛知県大会準優勝の中村（武湊会）が、全日本軽量級優勝の吉田（朋武館）とのワンマッチとなった。



お互いに遠い間合いで開始。中村が距離を詰め攻撃するが吉田の前蹴りで止められ、素早い反撃により順調にポイントを稼ぎ5 - 1で吉田が勝利した。

女子一般・高校生の組手は硬式の女王横山祐美（新撰会）が挑戦を受ける形となった。

同門の選手が多い中、女王に挑戦した鈴木柚音（武湊会）であったが善戦するも女王の壁は厚かった。

順当に勝ち上がってきたのが早瀬百花（新撰会）、果敢に攻め込むも技をかわされ、ポイントにはならない。高校生の早瀬は手数が多く前へ出る積極的な攻撃に女王が窮地に追いやられる場面もあったが、そこは女王の貫禄で若手を振り切り勝ちを納めた。



今後の早瀬の活躍が楽しみである。

### 最優秀選手賞

一般社団法人全日本硬式空手道連盟会長菊地信弘より最優秀選手賞が設けられた。

今大会は組手部門と型部門の2部門で構成されており、その2部門の優勝者小学3年生の仲山隆真(武湊会)が役員満場一致で受賞となった。



自分の背丈ほどのデカトロフィー受賞に大喜び。

将来の活躍が期待されるところである。



## 特別賞

シニアの部出場45歳、拳歴4年、4級永田篤志（武湊会）が受賞！

道場オヤジ会から1ページ分の激励広告を頂いた。

永田の更なる活躍とオヤジ会の心意気が受賞となった。



## お楽しみ抽選会

大会終了後のひと時の癒し？抽選会を開催

ゼッケン番号による抽選会、景品はKプロテクターヘッドガード、Kボディプロテクター、パンチングミット&キックミットセット、全硬連公認サポーターなどの硬式空手関連グッズが選手面前にて有賀正孝大会委員長による厳正な抽選が実施された。



## 追記

本大会は諸般の事情により中部硬式空手道連盟加盟団体のみでの大会であったが、来年からは一般社団法人全日本硬式空手道連盟の競技方法に基づき、硬式、防具空手愛好者によるオープン大会を秋頃の開催を予定。各団体の皆様のご協力をお願い致します。



中部硬式空手道連盟 事務局 有賀 正孝

携帯電話 090-588-5316

メール aruaru001@nifty.com



HPはこちらから